

吉川中学校区 小中一貫教育の目指すゴール

家族を 郷土を 愛し 志を立て 凜として 生きてゆく
吉川市教育大綱

具現化

自分を大切にし
郷土を愛し 自らなりたい
自分になるために 他者と協働し
あきらめずに希求し 学び続ける人

自主・自律

P B L ・ 探 究 的 な 学 び

PBL を効果的に行うことで期待できる効果

自己有用感の高まり、達成感の獲得、
心の育成(聞いてもらえる喜び・賞賛する心)

R6

- 心あたたまはがきコンクール
- 1 分間道徳・2 分間道徳(朝の会・帰りの会)
- 学級会の計画的な実施(話し合い活動による合意形成)
- 人権に関する講話(全校集会)
- 掃除は心を磨く授業(毎日)
- 1 DAY 体験、対6年懇談会(中1:9月)
- 授業体験、乗り入れ授業
- 時と場に応じた挨拶
- 道徳を中心に教科横断的に(自分事として)35h
- 丁寧な言葉遣い、褒める指導
- スコラ手帳の活用と小学校での試験活用(自己管理能力の育成・手帳甲子園への参加)

R5
・心
・1
・学
・人
・掃
・1
・授
・展
・進
・ジ
・ス

R6

- 全国学力学習状況調査(4月)の活用
- 埼玉県学力学習状況調査(5月)の活用
- 標準テスト(Ⓜ12月、Ⓜ1月)
- 授業規律(毎日)【重点】鉛筆・ダブルクリップ
- 小中学校学習系統表の活用(適宜)
- 授業改善 教科の特性を生かしたPBLの効果的な活用(授業公開月間一人一授業:1学期~3学期)
- 総合的な学習の時間を通じたPBLの実践
- 学力向上検討委員会(8月)
- PBL「探究」について合同研修会(4月)

R5
・全
・学
・校
・学
・習
・系
・統
・表
・の
・活
・用
・(
・適
・宜
・)

PBL を効果的に行うことで期待できる効果

発表する力の向上、聞く態度の醸成、
学力向上(知識のさらなる定着)

学力向上

吉川中学校区教職員合同研修会
及び分科会8部会
(4月および8月)

非認知能力
の向上

R5
・ソ
・生
・ハ
・「
・時
・学
・小
・小
・減
・学

R6

- ソーシャルスキル、ロールプレイング(学活:学期1回+α)
- 生徒会と代表委員会の合同オンライン会議(2学期)
- ハイパーQU(調査・分析)小5、中1(中:6月、11月、小:5月)
- 「勇者の旅」による非認知能力の育成(小:2学期)
- 時を守り、場を浄め、礼を正す 身だしなみを整える:毎日
- 学校区でのさまざまな作品の展示交流(年1回+α)
- 生徒会を活用した学校紹介等動画配信による交流(年1回+α)
- 小中学校保護者の交流(合同学校保健委員会)
- 減災意識の向上(減災教育、地域のために行動する力の育成)
- 地域と行う「避難所開設の補助訓練」の実施(小6・中1)
- 学校運営協議会(地域を活用した小中一貫教育の提案・助言)

協働的な学び

PBL を効果的に行うことで期待できる効果

地域を知り、他者と協働する力の育成、キャリア教育

社会の一員として、地域や社会の中で自分を生かせる力がある

自分の将来像を根拠をもって説明できる

【目標】第1S最後までがんばる 第2Sねばり強く継続的に努力する 第3S社会に向かって志をもって自己実現する

【目標値(中学校区独自アンケートにて)】

- 学校に行くのは楽しいですか 「あてはまる」80%以上
- いじめはいけないと思いますか 「あてはまる」80%以上
- 友達と協力するのは楽しいと思いますか 「あてはまる」80%以上

他者・自然と共に生きる

卒業

充実発展期

習熟・つなぎめ期

中1ギャップ

基礎基本習得・定着期

入学

第3ステージ(中3、中2)

第2ステージ(中1、小5)

第1ステージ(小4、小1)

自分を育てる

不安や困難を乗り越えて、
生活を切り拓くことができ

【目標】

第1S 学校生活で楽しみを
見つける、悩みや不安を周
りの人に話し、楽しく学校
に通う

第2S 不安や困難を乗り越
え、生活を切り拓く
中学校の楽しさを伝える

第3S 新しい生活を自ら切
り拓く

【目標値

(5月・12月に調査)】

○自分には良いところがある
5月調査から向上

○将来の夢や目標をもっている
5月調査から向上

学び続ける

自分に合った表現方法
で、自分の考えをわかり
やすく伝えられる力
(プレゼン)

【目標】

第1S プレゼン1分

生活習慣+進んで

第2S プレゼン2分

生活習慣+意欲的に

第3S 時間内で(内

容を重視する)

自ら課題を見つけ課

題解決できる内容を

【目標値(県学調)】

○無回答率の10%減

9才のかべ

自己肯定感
の高揚

学力向上

非認知能力
の向上